

科目名	教育社会学特論	担当教員	古壕典洋
科目属性	専門科目 B	単位数	2 単位 (面接 0.5 単位)
<p><b>【授業の目的・ねらい】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会学の基本的な概念についての理解を深める。</li> <li>2 社会学の基本的な概念を使って、学校教育の実態を理解する。</li> <li>3 社会学の基本的な概念を使って、地域社会の人間形成力について理解する。</li> <li>4 社会学の基本的な概念を使って、家庭における教育を理解する。</li> <li>5 1～4 の理解に基づいて、学校、地域、家庭における教育の在り方について考える。</li> </ol>			
<p><b>【授業計画】</b></p> <p>本講座では、学校、地域、家庭などにおける教育現象を社会学的な概念（例えば「社会化」）で論じる。その場合、現象を実証的・客観的にとらえるだけでなく、教育にかかわるさまざまな主体（教師、親、子どもなど）の主観をも重視するためのさまざまな方法論について論考する。そしてそのような捉えにしたがって、教育のあるべき姿について考究する。</p> <p>第1回 教育社会学としての教育の捉え方  第2回 人間の発達と教育  第3回 学校の役割と機能  第4回 教育と行政  第5回 職業と教育  第6回 家族と教育  第7回 地域社会と教育  第8回 教育内容と教育  第9回 学校組織の潜在的機能  第10回 脱学校社会論  第11回 学校文化  第12回 余暇社会と教育  第13回 国際化社会と教育  第14回 学習社会と教育  第15回 研究の方法</p>			
<p><b>【評価方法】</b></p> <p>「スクーリング評価」(25%)、「レポート評価」(25%)、「科目修得試験」(50%)の割合で総合して評価</p>			
<p><b>【教科書】</b></p> <p>稲垣恭子『教育文化の社会学』放送大学教育振興会、2017 ISBN978-4-595-14085-3</p>			
<p><b>【参考図書】</b></p> <p>石戸教嗣編『新版 教育社会学を学ぶ人のために』世界思想社、2013</p>			